

* 医師会が行う
都市型拠点事業

～平成24年度在宅医療連携拠点事業報告～

社団法人 板橋区医師会

* 東京都 板橋区



【平成24年4月】

板橋区の人口：53.6万人

高齢者人口(65歳以上)：11.1万人(20.7%)

要介護認定者：1.9万人

要介護認定者のうち独居者：45.8%

* 板橋区（人口：53万人）

高島平地域（人口：6.4万人）

- * 40年前に巨大団地完成（17,000人居住）
- * 高島平団地の高齢者比 43.1% (H24.10)
- * 40年前の入居者は現在70歳前後、
4、5年後は、ほとんどが後期高齢者となる
- * 独居と高齢者のみ世帯は、合わせて62.7%
(H24民生員調査)

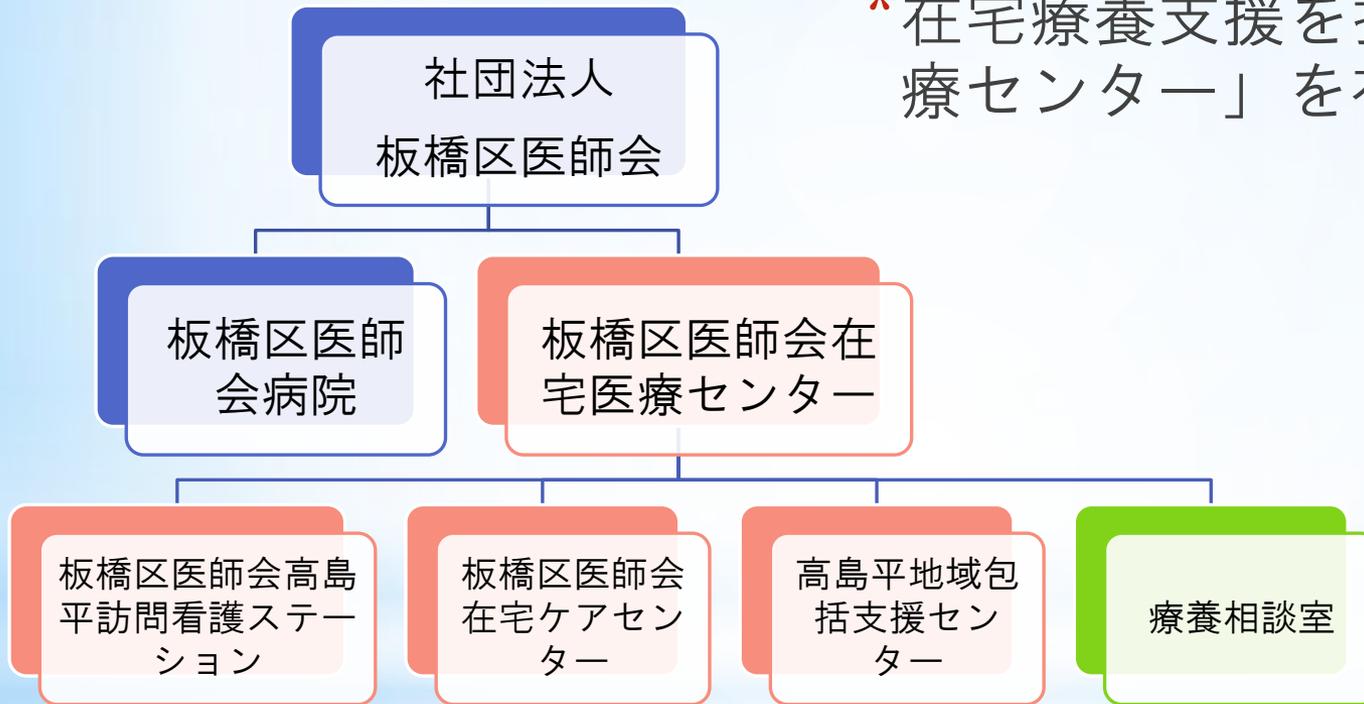


ケアの需要爆発が
すぐにやってくる！

* 医師会会員 539人

* 都内唯一医師会病院を有する

* 在宅療養支援を担う「在宅医療センター」を有する



* 板橋区医師会の特徴

* 多職種連携の課題に対する解決策の抽出 共学と協働

* 板橋区全域における連携 「在宅療養ネットワーク懇話会」

- ・ H22年度から開始
- ・ **10職種以上が参加**
- ・ **各参加職種が企画、運営**

第1・2回 板橋区医師会

第3回 板橋区歯科医師会

第4回 区内訪問看護ステーション

第5回 板橋区薬剤師会

第6回 板橋区・介護職・区内介護施設・
包括センター

第7回 (H24.7/28) 病院連携室・相談室

第8回 (H24.12/1) 歯科医師会担当

第9回 (H25.3/13) 薬剤師会担当



自分たちを知ってもらう
相手を知る
共に何ができるか話し合う



* 多職種連携の課題に対する解決策の抽出 共学と協働(高島平地域)

* 主任ケアマネジャーの会

H24. 7月に第1回

* 高島平地域ミニネットワーク懇話会

H24. 11/30 「地域の福祉ニーズを考えよう」



* Cure&Careミーティング

参加職種：医師、看護師、薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士、社会福祉士、ボランティア、民生委員、ほか

日時	テーマ
10/19	「災害支援を皆で考えよう」
11/22	「高島平の歴史を知る」
12/15	「施設の看取り」
1/16	「認知症の理解とケア」
2/15	「在宅における薬剤管理」
3/15	「腎疾患の理解」

*** 講師に介護職や自治会長も**

* 医療依存度の高い在宅療養者が増加 効率的な医療提供のための多職種連携

* 在宅医療連携拠点 「療養相談室」

【職員】

- * 看護師（ケアマネ資格、訪問看護経験有）
- * MSW（ケアマネ資格有）

【役割】

- * 医療依存度の高い利用者の退院支援
- * 地域資源の把握
- * 在宅医や専門医等の紹介
- * 地域包括と協同により療養支援

医師会病院	・ 退院調整依頼 ・ 訪問医の紹介依頼
在宅医	・ ケアマネの相談 ・ 吸入器導入の件
地域包括支援	・ 退院支援の協力依頼 ・ 精神疾患の方の支援
他の病院相談室	・ 独居のがん末期の支援相談 ・ 気管切開、レスピ装着患者の件
ケアマネジャー	・ 脊髄損傷患者のサポートについて ・ 褥瘡が急きよ悪化した
施設	・ グループホームでの看取り
その他	・ 在宅看取りの相談 ・ 転居した ・ 開業についての相談

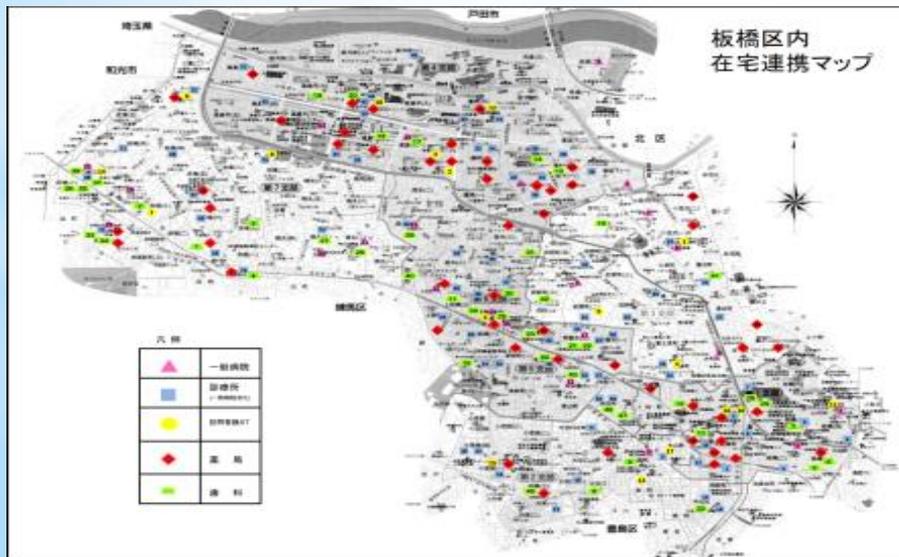
* 地域の退院支援室・相談室
ワンストップ機能による支援

* 在宅医療従事者の負担軽減の支援

* 24時間対応支援のための 「主治医・副主治医」体制

* 在宅医療資源リストの活用

- ・ 区内一般病院 ・ 在宅医
- ・ 薬局情報 ・ 歯科医情報
- ・ 訪問看護ステーション



* 今年度追加の資源

- ★ 医療依存度の高い利用者の受け入れ可能施設、通所サービス等

⇒ 区内 165 施設に調査

(特養、老健、有料ホーム、短期入所サービス、グループホーム、通所サービスなど)

- ★ 痰の吸引が可能な訪問介護事業所

⇒ 高島平周辺地域 59 事業所に調査

* 災害発生時に備えた対応策の検討等

* 東日本大震災経験等の報告会

- ・ Cure & Care ミーティング
- ・ HOT 業者との意見交換会

* 震災時のハイリスク対象者の基準検討とリストアップ

- ・ 医療的ハイリスク者、生活的ハイリスク者、その他震災時ハイリスクと考える人

* 具体的対応の検討

- ・ 区との意見交換
- ・ HOT 使用者等、救援のためのマッピング

* 必要備品の整備

* 災害対応研修の開催

3/13 災害時トリアージ研修

平成24年9月30日

第17回板橋区医師会医学会

シンポジウム

【災害と医療】



区民公開講座 寸劇+退院前カンファレンス



在宅医療に関する地域住民への普及・啓発

* 一年間のモデル事業を通して

- * 療養相談室（在宅医療連携拠点センター）の設置は、医療と介護の連携に有効
- * 中小規模病院との連携：退院支援の必要性
- * 災害対応や連携に必要な情報の共有と、個人情報保護の課題
- * 自助・共助の限界：希薄な地域のつながり
独居、老々、認知症など
- * 行政の協力
- * 6つのタスクの継続